



日勤動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

91.5.24 No. 3398

『毎日のように騒音に悩まされています』

○沿線住民から「成田エクスプレス」への怒りの手紙。

日々苦悶する不満と不安
「九一・三ダイ改」とくに成田エクスプレスに
対する沿線住民の怒りの声は、静まるどころか増
々高まっています。

右の文は、最近動労千葉によせられた沿線に住

3月19日、成田空港開業以来毎日のように成田エクスプレスの騒音に悩まされています。
江戸川橋りょうの近くに家があるために成田エクスプレスの通過の時の音はもの凄いな音です。各駅、快速、特急などの通過の時は気になりませんが…。駅ビルの中にいてももの凄いな音なんです。雷でも鳴っているかのように、朝は、江戸川通過が6時40分頃、夜は、10時20分頃の通過毎日、毎日決まって朝はこの音で目が醒めてしまいます。もうノイローゼになりそうです。
駅の通過の時にもスピードを落とさないし朝、夜の利用状態はほとんど空気輸送です。
この目で確かめました。
東京駅地下ホームでは、相変わらずトラブル続きだしお年寄りなどは可哀相です。
この間も房総特急を利用するお年寄りに館山の方へ行く特急は、何処へ行って乗ればいいのか聞かれて不便な京葉線東京駅まで案内しました。そのお年寄り、京葉線のホームに着くまでにはクタクタで疲れたと言ってました。不便な所から発車するんだね、ここも東京駅かいとも言ってました。房総特急を総武線内からなくされ今度は、房総直通快速を京葉線回りにされたらたまりません。
僕だけではないと思います。千葉の住民皆が黙っていないと思います。それに房総快速とかを京葉線回りにすれば総武線内はもちろんのこと横須賀線へ直通する電車も本数が減るということになりますよね。
神奈川県住民も黙っていないと思います。

同封しましたコピーは、鉄道ジャーナル5月号に載っていた記事のコピーです。読んでください。
このほかにも鉄道ピクトリアルという雑誌にも『今後の千葉市の地盤沈下が心配だ』と載っていました。
取り急ぎ用件をお伝えしました。またなにかありましたら情報をお伝えします。

国労東日本本部 「出向協定」締結を 職場の力で粉碎

国労東日本エリア本部は、五月十八日、エリア本部拡大委員会を開催し、職場の声を無視して、JR東日本との間で、「出向協定」締結を含む「和解」路線の道を提案しようとした。

九州・北海道をはじめとして不当に解雇された清算事業団労働者の苦闘をよそに、よりによってJR総連革マルと結託するJR東日本との間に、「話し合い解決」と称した「和解」を行うなど不屈に闘いぬいている現場の労働者にとって、とうてい受け入れられるものではない。

国労組合員であるという理由によって、不当配転・賃金差別をはじめとして、ありとあらゆる差別や迫害を受けてきた国労組合員にとって、JR東日本との「出向協定」の締結などありえないことである。これを認めるなら、「組合が認めた」ことをもって、当の国労組合員に対して大量出向攻撃が襲いかかるのは火を見るよりも明らかなことではないか。現場の労働者が必死になって反対するのは当然のことである。

そして委員会、あたかもかの修善寺全国大会の時のような様相になったという。国労を分割・民営化賛成に引き込もうとした当時の右派指導部(のちの鉄産労)に対して、全国から結集した組合員の怒りの決起で分割・民営化反対の旗を守りぬいた時の再現がここにかちとられた。

職場で闘う労働者の力が、エリア本部や国労中央の狙う「出向協定」をはじめとした「和解」策動の粉碎という、大きな勝利の地平をかちとった。さらこの地平の上に、さらにJR体制粉碎へ、闘いを強化していかなければならない。